令和元年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	夏のボランティア体験プログラム 防災訓練【集まれ！ジュニアボランティア】
2	実施社会福祉協議会・団体名	北本市社会福祉協議会
3	活動年月日	令和元年８月１８日
4	活動場所（市名）	北本市文化センター駐車場
5	内容	災害ボランティアミニ講座、土のう作り、一輪車の使い方、土のう積み、防災訓練スタンプラリー
6	活動の様子	

このプログラムは、北本市や災害ボランティア登録者と連携し、市の総合防災訓練に併せて災害ボランティアを知っていただくために実施しました。

参加した小中学生とその保護者は、「災害ボランティアってなあに？」のミニ講座を受講後、実技として、土のう作りの体験、一輪車の使い方、土のう積み体験を行いました。

その後は班に分かれ、災害ボランティア登録者や保護者と一緒に、防災訓練会場の各ブースへ。ロープワークやジャッキを使った救出体験、紙食器づくりなどのスタンプラリーに参加して、最後に炊き出しの「トマトカレー」をいただきました。

「土のう作りをはじめるよ！」
「土はどれくらい入れれば
いいのかなぁ？」
「便利な道具があるね。」
「結び方も覚えよう！」

実際にはこんなふうに
土のうを積んでいくんだよ。

一輪車の動かし方のコツも覚えよう。
たくさん積みすぎると
バランスがとりにくいね。

13歳女子・・・楽しみながら、災害が起きた時の対応の仕方など知れて良かったです。これから生かしていきたいです。

11歳女性・・・土のう作りが一番大変だったけれど、楽しかったです。

11歳男子・・・チームで活動することがわかりました。